

令和 6 年 5 月 22 日

特別養護老人ホームあらしま苑

令和 5 年度 事業報告

特別養護老人ホームあらしま苑では法人基本理念の基、事業活動に取り組みました。

1. 目標

(1) 法人理念

『豊かな感性と優れた専門知識を礎に、医療・福祉の連携を通じて、この地域社会に貢献し、和の心を大切に持って自己能力を高め、社会福祉法人の一員としての誇りを持ち、恒に積極的に行動し社会責任を果たすこと。』

(2) あらしま苑運営方針

入所者の気持ちに寄り添いながら『自分らしく暮らす』ための支援をしていきます。

(3) あらしま苑行動方針

- ① 利用者及び家族満足の強化
- ② 職員満足の向上
- ③ 地域との連携
- ④ 施設経営目標

施設の稼働効率を高め、経営の安定を目指します。

- ・入所率 定員の 99%以上（月平均 79 名以上）
- ・利用者の平均要介護度 4
- ・短期入所生活介護の提供（空床利用）

上記の目標に沿って事業運営を実施いたしました。内容については以下の通りです。

2. 運営状況

(1) 月別稼働率（平均 97.7%）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
99.5	99.6	99.5	98.2	99.5	98.3	98.1	94.1	92.0	97.6	98.2	98.1

(2) S.S 利用(人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0	0	0	0	1	1	0	0	1.1	1	1	1.3

(3) 月別入退所状況

① 入所 37 人（男性 8 女性 29）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
2	1	1	3	2	6	5	1	9	2	3	2

② 退所 40人 (男性 11 女性 29)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2	1	3	2	3	5	6	6	4	3	0	5

(4) 年間入退所先状況

① 受入先 (37人)

老人保健施設	特定施設	医療機関	家庭
8	4	19	6

② 退所先 (40人)

当苑で死亡	病院で死亡	病院	自宅
31	6	2	1

(5) 入所者状況 (令和6年3月末現在 77名 : 男性 19名 女性 58名)

① 地区別入所者数

地区	鳥羽市	志摩市	伊勢市	南伊勢町	いなべ	津市	県外
人数	56	6	10	2	1	1	1

② 要介護度別入所者数 (平均要介護度 3.8)

要介護度 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	1	6	9	3
女性	1	2	16	24	15
合計	1	3	22	33	18

③ 年齢別入所者数 (平均年齢 88.1歳 男性 86.8歳 女性 88.5歳) 最低 55歳 最高 101歳

年齢別 性別	65歳未満	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~99	100~
男性	0	0	1	1	4	6	7	0
女性	2	0	2	3	2	18	30	1
合計	2	0	3	4	6	24	37	1

④ 医療的ケア等の状況

胃瘻	6
インスリン	4
人工肛門	1
膀胱瘻	1

3. 事業実績

(1) 行事等

月	日	内 容	参加者（入居者）
4	3	春のお楽しみ会	秋ユニット
	6	お花見弁当	全員
	9	さくら餅を食べよう	夏ユニット
	5	不在者投票：三重県議会議員	11名
	9	不在者投票：三重県知事	11名
	14	不在者投票：鳥羽市市議会議員	11名
	26	食事会（レアチーズケーキ）	春ユニット
		誕生日会	あんずユニット
28	お楽しみ会	冬ユニット	
5	12	おやつレク（フルーチェ）	秋ユニット
6	6	健康診断（胸部X線）	全員
	15・22・29	新型コロナワクチン接種	希望者
	15	たこ焼きの会	秋ユニット
	28	ソフトクリーム	春・夏ユニット
	30	ソフトクリーム	秋・冬ユニット
7	7	七夕飾り・そうめん	全員
	18	ホットケーキ	夏ユニット
	23	ラーメンの会	秋ユニット
	30	土用の丑の日（うなぎ散らし寿司）	全員
8		定期健康診断（血液検査）	全員
	13～15	お盆の行事食	全員
	26	スイカの会	秋ユニット
9	18	敬老のお祝い（お祝い弁当）	全員

10	18	花火を楽しむ	全員
	22	お芋の会	秋ユニット
	25	秋のお楽しみ食	春ユニット
11	26・30	インフルエンザワクチン接種	希望者
12	7・14・22	新型コロナワクチン接種	希望者
	3	たこ焼きの会	秋ユニット
	21	クリスマス会	春ユニット
	24	クリスマス会	秋ユニット
	26	クリスマス会	夏ユニット
1	1~3	お正月行事食	全員
	1	書初め	全員
	1	門松	豊和会ボランティア
2	21	お楽しみ会（節分行事 にぎり寿司）	全員
	25	フレンチトーストの会	秋ユニット
3		定期健康診断（血液検査）	全員

(1.1 正月おせち料理)



(12.21~26 クリスマス会)

お正月 お楽しみメニュー

12/31 夕 五目ご飯、絹厚揚げのおろしポン酢かけ、年越しそば、フルーツ

1/1 朝 伊勢うどん
昼 おせち盛り合わせ
(松風焼き、赤魚の幽庵焼、黒豆、なると芋きんとん
三色なます、はんぺいの山芋焼、煮しめ、紅白ゼリー)

夕 刺身(マグロ・サーモン)、鶏の照り焼き、空也蒸し



(2. 21 節分料理)



(2) 苦情報告(1件)

入居者、家族より、苦情、改善の申し出がありました。

○苦情

家族（長男夫婦）より苦情の申し出がある。

「面会の時、母親より聞きました。支援して下さる職員さんから暴言があった。暴言は虐待ではないですか、一度調べて連絡してください。」

○対応内容

- ・翌日、家族に亙りて不愉快な思いをさせたことを謝罪し、担当ユニット職員に状況を確認する旨を伝える。
- ・担当ユニット職員の聴き取りを行った結果、状況は確認できなかったが入居者には妄想的な発言があることが判明した。
- ・家族に亙りて聴き取り結果と入居者の普段の状況（妄想）を報告し、理解される。後日、面会時に入居者の普段の状況を報告し、心配されることがあれば申し出ていただくよう伝える。

○今後の対策

- ・家族の面会時には入居者の普段の状況を報告して信頼関係を構築する。

(3) 事故報告(4件)

傷病名	鳥羽市	志摩市
左膝膝蓋骨折		1
左上腕骨頸部骨折	1	
右大腿骨頸部骨折		1
左大腿骨頸部骨折	1	

(4) 身体拘束・虐待防止（令和6年3月31日現在 7名）

身体拘束の方法	必要な理由
車椅子座位時、鼠径部にベルト固定する。 (5名)	車いす座位時、立ち上がりが頻回にあり転倒・転落の危険がある。
家族希望にて車いす座位時に鼠径部ベルト固定する。 (1名)	家族に車いす座位時に立ち上がることがないことを説明するがベルト固定を希望する。
車椅子座位時、鼠径部にベルト固定と夜間臥床時ミトンの使用。 (1名)	車いす座位時、立ち上がりが頻回にあり転倒・転落の危険がある。 指しゃぶりによる皮膚の状態の悪化と異食（おむつを食べる）行為がある。

(5) 感染症

① 感染状況

新型コロナウイルス感染症 罹患者：入居者4名 職員12名

インフルエンザ感染症 罹患者：職員2名

② 感染症予防対策

月日	内容	備考
毎日	感染症予防対策の徹底を図る	<ul style="list-style-type: none"> 館内手すり等の消毒 入居者支援時、手指消毒、使い捨て手袋、エプロン、マスク、フェスシールド等の使用。 家族との面会 体温測定・手指消毒・マスク・フェスシールド等での対面、ラインで面会対応する。 年間を通して感染症の勉強会（感染予防・感染対策）を開催し、職員教育・指導を行いました。 職員の健康管理の強化を図る。（出勤前後の体温測定、手洗い、マスクの着用、手指消毒）
随時	入居者の感染検査	<ul style="list-style-type: none"> 発熱時にインフルエンザ・コロナウイルス抗原検査の実施。 入居時、退院時にコロナウイルス抗原検査の実施。
4.1～ R6.3.31	新型コロナウイルス感染症に係る社会的検査	週1回、抗原検査の実施（職員）。

③ 感染症対策力向上訓練

職員等の新型コロナウイルス感染時に経路を遮断して訓練を行いました。

月	日	内 容	場 所
7	3～8	ユニット簡易閉鎖	夏ユニット
	15～27	ユニット閉鎖	春ユニット
8	22～29	ユニット簡易閉鎖	春ユニット
9	3～7	ユニット閉鎖	夏ユニット
	8～14	ユニット簡易閉鎖	春ユニット
1	13～19	ユニット閉鎖	冬ユニット
3	9～13	ユニット簡易閉鎖	秋ユニット

(6) 防災訓練

月 日	内 容	協力機関
11. 20	大雨洪水土砂災害訓練（昼間想定） ・ 情報収集 ・ 避難訓練 ・ 非常食の調理 ・ 防災用具の点検	
11. 27	・ 火災通報装置の取り扱い訓練 ・ 119 番通報訓練 ・ 消火訓練	日本報知器 K. K
R6. 3. 27	夜間想定火災訓練 ・ 火災通報装置取扱い訓練 ・ 119 番通報訓練 ・ 避難・誘導訓練 ・ 消火訓練	

(避難誘導)

(消火訓練)



(7) 各種委員会

<p>事故防止委員会 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひやり、事故防止についての勉強会を開催しました。 ・ひやりはっと・事件事例を検証し、原因究明と再発防止策、改善に向けた活動の取り組みを行いました。 ・見守り機器を安全かつ有効的に活用するための検討をしました。
<p>身体拘束廃止・虐待防止委員会 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止・虐待防止について勉強会を開催しました。 ・身体拘束の現状を把握し、廃止の方向で検討しました。 ・虐待防止アンケートの実施、結果について検証しました。 <p>職員が自己チェックにて虐待に繋がる言動や行為を自覚し、日頃の支援を振り返ることが出来ました。</p>
<p>感染症・褥瘡委員会 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の勉強会（感染予防・感染対策）を開催し、職員教育・指導を行いました。 <p>職員に出勤前後の体温測定、手洗い、マスクの着用、消毒等の感染予防対策指導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な褥瘡の創の状態を把握、管理等について検討しました。また、褥瘡防止器具等の使用方法、褥瘡予防等の職員指導を行いました。
<p>給食委員会 (1回/二ヶ月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業者も参加して給食等への要望、改善点、行事食などを検討しました。
<p>ユニットリーダー、看護会議 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の生活改善（レクリエーション、環境の整備等）、業務の見直しについて検討しました。 ・ノーリフティングの取り組みについて検討しました。 ・看護業務の見直しと改善について検討しました。 <p>事例検討、感染症等についての勉強会をしました。</p> <p>職員健康診断、入居者の健康診断（採血・胸部レントゲン）の実施と調整を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力歯科医師の訪問による技術的助言及び指導にて口腔ケア維持改善を行いました。
<p>リスクマネジメント・運営会議・衛生委員会 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各委員会・部署の活動報告、決定の承認と施設全体の問題点を検討し改善策を検討しました。 ・職員の健康障害の防止、健康の保持増進に関する取り組みを検討しました。
<p>役職者会議・ノーリフティング委員会 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新人・中途採用者の教育指導について検討しました。 ・施設内研修の企画・実施。 ・ノーリフティングケアの推進を行いました。
<p>看取り委員会 (1回/月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者・家族が希望する看取り、看取りのケアについて検討しました。
<p>安全委員会</p>	<p>介護職員による痰の吸引等の計画、実施等について検討しました。</p> <p>令和5年度実地研修修了者1名、資格取得者11名。</p>
<p>サービス担当者会議</p>	<p>入居者が自立した日常生活を営むことができるようにサービス計画を各担当者と検討しました。</p>

(8) 栄養部：個別の「食の充実」

- ・ 個々の入居者の栄養状態の改善ができるように栄養マネジメントの強化を図りました。
- ・ 嚥下レベルが低下した利用者へ早期介入を行い安心して食べていただける食事の提供を行いました。
- ・ 入居者が医療機関に入院・退院する際は医療機関のスタッフと連携して栄養管理をしました。
- ・ 季節感のある行事食、旬の野菜を使い栄養バランスよく色彩豊かな喜ばれる食事の提供に努めました。

4. 職員研修

(1) 内部研修

研修名	月 日	内 容	講 師
新人・中途採用者研修	7/18・8/21	OCSA 研修	法人グループ職員
	R6 1/16～ 1/23	特定技能職員研修	役職
年間研修	4/7	看取り介護について	役職
	5/29	認知症の方の対応について	
	6/20	事故防止ヒヤリハット報告について	
	7/15	感染症対策について	
	8/9	身体拘束・虐待について	
	11/21	身体拘束・虐待について	
	R6 1/18	ユニットケアについて 認知症とは	
	1/23	事故防止・ヒヤリハット報告について ノーリフティングについて	
3/8～3/15	感染予防対策（嘔吐処理）		

(2) 外部研修

研修名	内 容	参加者	主 催
介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	WEB 研修	1 名	三重県社会福祉協議会
ソーシャルワーク実習	WEB 研修	1 名	皇学館大学
喀痰吸引等研修	講義	1 名	三重県社会福祉協議会
介護施設における安全対策担当者養成研修	WEB 研修	1 名	全国老人福祉施設協議会
転倒災害、腰痛災害防止研修会	講演	1 名	伊勢労働基準局
東海北陸ブロック老人福祉施設研究会	講演	1 名	東海北陸ブロック老人福祉施設
全国老人福祉施設大会研究会議	講演	1 名	全国老人福祉施設協議会
認知症基礎研修	WEB 研修	7 名	三重県
介護施設における防災リーダー養成研修及び業務継続計画策定研修会	講演	1 名	三重県社会福祉協議会

5. 令和5年度あらしま苑入居者・ご家族様アンケート調査

新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケート調査を中止しました。

6. 人材確保

職員の満足度の向上、やりがいを持てる職場づくりを目的として以下の取り組みを行いました。

(1) 介護ロボットの導入

令和5年度地域医療介護総合確保基金事業補助金（介護施設等の施設開設準備経費支援事業・介護施設等の大規模修繕の際に合わせて行う介護ロボット・ICT導入支援）にて全居室に眠りスキャン・eyeカメラの設置と介護ソフトウェアを導入しました。入居者及び家族の使用承諾を得て令和6年5月より開始、入居者の安全並びに介護サービスの質の確保及職員の負担軽減の取り組みを行ってまいります。

(2) みえ働きやすい介護職場取り組み宣言事業所

あらしま苑は「みえ働きやすい介護職場取り組み宣言事業所」として三重県より証明を受けています。

・宣言内容：「一人ひとりの職員が安心して働き続けることができる魅力ある職場づくりを法人全体で推進する。」

(3) 外国人介護人材の受入れ

令和4年度よりインドネシア特定技能職員を雇用、令和5年度は3名採用、現在5名の職員が頑張っております。引き続き指導者と密にコミュニケーションを取り、技能の習得、定着へと進めてまいります。

(特定技能職員研修)



(4) 職員面談

明るく風通しの良い職場づくりのために全職員対象に役職者による面談の実施、又、意見箱を設置し、コミュニケーションの活性化を図りました。

- ① 7月・12月に実施
- ② 職員玄関タイムカード前に意見箱の設置

(5) 休憩室の確保・腰痛対策

- ・職員が身体を休め、腰痛予防のための休憩場所を確保しております。
- ・1階・2階のパブリックスペースに衝立を配置してライバシーの保護と感染予防対策して安心して休憩できる場所を提供しています。

(6) 職員健康診断等

月	内 容	備 考
5	前期健康診断（豊和病院）	職員全員
6	新型コロナワクチン追加接種	希望者
9	ストレスチェックの実施（豊和病院）	週 30 時間以上の勤務者
11	職員健康診断（豊和病院） インフルエンザ予防注射	夜勤対応者 希望者

(7) 国家資格取得に向けての支援

学習室の環境を整備し、昼休み等を利用しての自主学習の奨励をした。

- ① 介護福祉士受験費用の補助、自主研修経費の貸付（1名）
- ② 学習室の環境整備、資格取得に向けての教材等の購入

(8) 退職者状況（介護職 7 名 管理栄養士 2 名 看護職 1 名 ）

月	職 種	人 数	内 容
5	介護職	1	病気療養
7	介護職 管理栄養士	1 1	転職 転職
8	介護職	1	高齢の為
9	介護職	1	転籍 1 名
11	看護職 管理栄養士 介護職	1 1 1	病気療養 転職 転職
2	介護職	1	転職
3	介護職	1	転職

7. 地域における公益的な取り組み

実習生	受 入 期 間	摘 要
鳥羽高校 2 年生 2 名	7. 24～28	就業体験
皇学館大学現代日本社会学部学生 1 名	R6. 2. 1～16	ソーシャルワーク実習

以上

令和6年5月22日

令和5年度事業報告 居宅介護支援事業所あらしま
(中山間地域等における小規模事業所)

1. 運営状況

(1) 月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4
要介護1	8	7	8	9	10	9	9	9	10	11	12	11
要介護2	5	5	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7
要介護3	6	6	5	5	5	6	7	7	6	5	5	5
要介護4	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護5	1	1	3	2	2	2	3	3	3	3	2	2
合計	27	26	29	28	29	28	31	31	31	31	31	30

2. 利用者状況 R6.3.31現在30名(男性11名 女性19名)

(1) 要介護度別利用者数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男	0	3	3	3	1	1	0
女	0	1	8	4	4	0	2
合計	0	4	11	7	5	1	2

(2) 年齢別利用者数

年代	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上
人数	1	1	4	2	5	9	8

(3) 地区別利用者数

地 区	人 数
鳥羽地区（堅神町、屋内町、池上町、小浜町、鳥羽一～五丁目、鳥羽町）	10
加茂地区 ・中山間地域：船津町、幸丘、若杉町、河内町、岩倉町、松尾町、白木町、安楽島、 ・以外の地域：大明西町、大明東町、高丘町	11（中山間地域） 5（以外の地域）
鏡浦地区（浦村町、石鏡町）	3
長岡地区（国崎町、相差町、畔蛸町、千賀町、堅子町）	1
離島（坂手島、答志島、神島、菅島）	0

(4) 医療ケアの利用者状況

インスリン注射	2名
人工肛門（ストーマ）	1名
尿バルーン	1名

3. 苦情報告

無し

4. 感染症について

毎 日	感染症予防対策	<ul style="list-style-type: none">・年間を通して感染症の勉強会（感染予防・感染対策）を開催し、職員教育・指導を行いました。・職員の健康管理の強化を図る。（出勤前後の体温測定、手洗い、マスクの着用、消毒、外出時の健康チェック等）・利用者宅、サービス事業所への訪問は感染状況を確認しながら行いました。
4/1～R6. 3. 31	新型コロナウイルス感染症に係る社会的検査	週1回抗原検査の実施（職員）

5. 職員状況

(1) 職員健康診断等

月	内 容	備 考
9	ストレスチェック実施 (週 30 時間以上の勤務者)	豊和病院
11	職員健康診断 インフルエンザ予防注射	豊和病院

(2) 研修

研修名	内 容	参加人数	講 師
テーブルミーティング	WEB 研修	3	鳥羽市在宅医療介護連絡部会
認知症支援関連意見交換会	WEB 研修	1	鳥羽市

以上

令和5年度 事業報告

特別養護老人ホームうがた苑では法人理念の基、事業活動に取り組みました。

1. 目標

(1) 法人理念

『豊かな感性と優れた専門知識を礎に、医療・福祉の連携を通じて、この地域社会に貢献し、和の心を大切に持って自己能力を高め、社会福祉法人の一員としての誇りを持ち、恒に積極的に行動し社会的責任を果たすこと。』

(2) うがた苑運営方針

ご入居される方がいつまでも笑顔でくつろぎ、一人ひとりが安心して生活できる穏やかな暮らしを大切にしていきます。

(3) うがた苑行動方針

- ① 利用者及び家族満足度の強化
- ② 職員満足度の向上
- ③ 地域交流と貢献
- ④ 施設経営目標（施設の稼働効率を高め、経営の安定を目指します。）

上記の目標に沿って事業運営を実施致しました。内容については以下のとおりです。

2. 運営状況

(1) 月別稼働率 (ユニット型 平均89.2%) (多床室 平均96.0%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	89.7	92.0	93.9	94.7	93.3	91.6	85.1	83.3	86.7	86.7	86.7	86.9
多床室	88.4	94.6	98.2	97.9	98.3	97.0	97.4	94.9	97.0	96.4	96.2	96.0

(2) 月別入退所状況

① 入所 30名 (ユニット型 11名 男性0名 女性11名) (多床室 19名 男性2名 女性17名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	3	1	2	0	0	0	0	4	0	0	0	1
多床室	3	3	2	2	0	1	0	1	3	2	1	1

② 退所 26名 (ユニット型 13名 男性3名 女性10名) (多床室 13名 男性3名 女性10名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	2	1	0	1	0	3	3	2	0	0	0	1
多床室	0	0	2	1	1	0	1	3	2	1	1	1

(3) 年間入退所先状況

① 受入先 30名 (ユニット11名)(多床室19名)

	老健施設	医療機関	サ高住	特定施設	自宅	その他
ユニット	6	1	1	0	1	2
多床室	6	1	1	1	7	3

② 退所先 26名 (ユニット13名)(多床室13名)

	苑で死亡	医療機関にて死亡	医療機関	自宅
ユニット	11	0	1	1
多床室	8	2	2	1

(4) 入所者状況 (令和6年3月末現在110名:男性20名 女性90名)

① 地区別入所者数

ユニット型 52名 (男性9名 女性43名)

地区	志摩市	鳥羽市	南伊勢町	津市	県外
人数	47	1	3	1	0

多床室 58名 (男性11名 女性47名)

地区	志摩市	鳥羽市	南伊勢町	伊勢市	県外
人数	57	0	0	1	0

② 要介護度別入所者数

ユニット型 平均要介護度 3.8 (男性3.3 女性3.9)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	0	7	1	1
女性	0	0	15	19	9
合計	0	0	22	20	10

多床室 平均要介護度 3.9 (男性3.6 女性4.0)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	0	5	5	1
女性	0	1	12	21	13
合計	0	1	17	26	14

③ 年齢別入所者数

ユニット型 平均年齢 89.1歳 (男性85.4歳 女性89.8歳 最低年齢65歳 最高年齢99歳)

	65未満	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~99	100以上
男性	0	0	1	2	1	2	3	0
女性	0	1	0	2	6	8	26	0
合計	0	1	1	4	7	10	29	0

多床室 平均年齢 89.6歳（男性88.1歳女性89.9歳 最低年齢70歳最高年齢104歳）

	65未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～99	100以上
男性	0	0	1	0	1	5	4	0
女性	0	0	1	3	4	10	25	4
合計	0	0	2	3	5	15	29	4

④ 医療的ケア等の状況

	胃瘻	インスリン	人工肛門	膀胱瘻	在宅酸素
ユニット	1	0	1	0	0
多床室	1	1	0	0	0

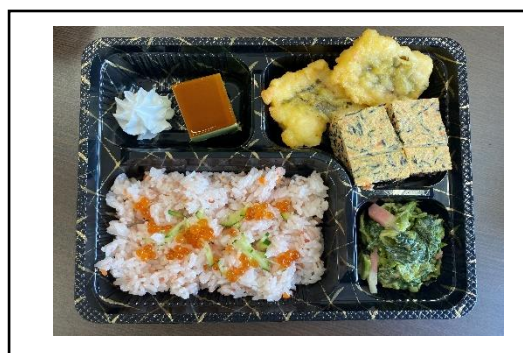
3. 事業実績

(1) 行事等

月	日	内容	参加者
4	21	お花見弁当	全員
	23	CoCo 壱番屋カレー	全員
	26	誕生日会、春祭り	本館多床室
	27、28	喫茶（たい焼き）	全員
5	7	吉野家親子丼	全員
	23	ケーキバイキング	ユニット
6	15	入居者健康診断（胸部X線）	該当者
	20～	新型コロナワクチン予防接種	希望者全員
	21	ケーキバイキング	多床室
	27	オムライス	つばめ・うぐいすユニット
7	6	カップ麺バイキング	はくちょう・かもめユニット
	12～26	アイスクリーム	全員
	19	とうもろこしごはん	つる・ときユニット
	21	フルーツパフェ移動販売	希望者
8	9	夏祭り（たこ焼き、かき氷、チョコバナナ）	本館多床室
	17	カルピスシャーベット	つばめ・うぐいすユニット
	25	誕生日会（スイカ）	はくちょう・かもめユニット
	30	夏祭り（たこ焼き）	新館多床室
	31	誕生日会（フルーツケーキ）	つる・ときユニット
9	12	秋の彩り弁当	全員
	15	誕生日会（巻き寿司）	はくちょう・かもめユニット
	25	誕生会	本館多床室
	27	五目ごはん	新館多床室

10	10	フルーツパフェ移動販売	希望者
	13	お好み焼き	つる・ときユニット
	19	さんまごはん	つばめ・うぐいすユニット
	22	CoCo 壺番屋カレー	全員
	23	誕生会	本館多床室
	25、27	お菓子引き（ハロウィン）	全員
	26	秋の食事を楽しみましょうの会	つる・ときユニット
11	5	吉野家親子丼	全員
	9	鮭のきのこの炊き込みご飯	はくちょう・かもめユニット
	14	さつまいもごはん	本館多床室
	19	誕生会	本館多床室
	21、22	焼き芋	全員
12	7	カップ麺	つばめ・うぐいすユニット
	8	クリスマス会	新館多床室
	20	クリスマス会	本館多床室
	22	クリスマス会	ユニット
1	11	たこ焼き	本館多床室
	30	焼きそば	新館多床室
2	7、8	たい焼き	全員
	22	フルーツパフェ移動販売	希望者
	25	吉野家牛丼	全員
3	10	たいめいけんハヤシライス	全員
	12	海鮮丼	全員

お花見弁当（4月21日）



夏祭り（8月9日）



(2) 苦情報告 3件 入居者、家族より、苦情、改善の申し出がありました。

①苦情 多床室

家族より

「職員（3人）の言葉使いが怖いと訴えがありました。本人はあまり汚い言葉使いを聞いたことがないのですみませんが言葉使いに注意をお願いします。」

※対応内容

- ・本人様と家族様へ不愉快は思いとさせたことを謝罪する。
- ・多床室職員へ聞き取りを行い、結果、方言と大きな声を出してしまったとのこと。

※今後の対策

- ・方言と大きな声は誤解を招くことになる為、言葉使いへの再教育を行っていく。

②苦情 ユニット型

家族より

「まだ、面会方法を窓越しにしているのですか。伊勢の施設で働いていますが、こんな面会方法はもうしていませんよ。」

※対応方法

・コロナ感染予防のため、制限をさせて頂いていることを大変ご迷惑をお掛け致しまして申し訳有りませんと謝罪する。

※今後の対策

- ・本部へ緩和条件の協議を依頼する。

③苦情 多床室

家族より

「お母さんを時々、外出させたいです。何故自由に外出させることができないのですか。」

※対応内容

・現在、コロナ感染状況から必要な外出（病院受診）以外は自粛させてもらっていますので大変申し訳ありませんと謝罪する。

※今後の対策

- ・本部へ緩和条件を依頼する。

(3) 事故報告（保険者報告） 6件

月	保険者	内容	件数
9月7日	志摩市	右恥骨骨折	1
9月13日	志摩市	左大腿骨頸部骨折	1
1月19日	志摩市	右大腿骨頸部骨折	1
2月1日	志摩市	左大腿骨頸部骨折	1
3月7日	志摩市	左顎関節骨折	1
3月14日	志摩市	右額部裂傷	1

(4) 身体拘束（令和6年3月31日現在 6名）

身体拘束の方法	人数	必要な理由
車椅子座位時、鼠径部にベルトを固定する。	3	・認知症により自覚がなく立ち上がりや座位のズレ落ち、歩行転倒される危険性が非常に高い。
ベッド臥床時に4点柵使用する。	1	・ベッド上、幻覚の症状があり、急な体動により転落リスクが高い。
手にミトン着用する。	1	・全身を強い掻きむしりに
終日、拘束衣着用する。	1	・汚染した手で身体等を触ってしまう可能性が高い。介護拒否が見られ、汚染後に衣類等を交換ができない。

(5) 感染症

① 感染状況

新型コロナウイルス感染症 罹患者：入居者0名 職員10名

インフルエンザ感染症 罹患者：入居者0名 職員2名

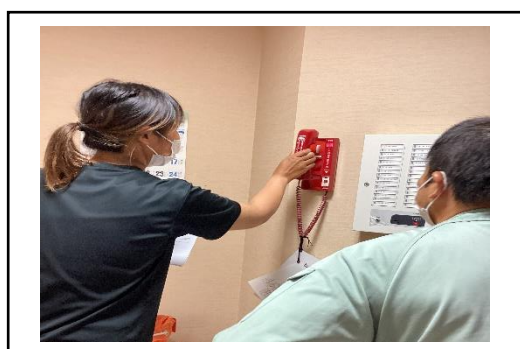
② 感染症予防対策

月 日	内 容	備 考
通年実施	感染症予防対策の徹底を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・館内手すり、スリッパ等の消毒。 ・入居者支援時、手指消毒、使い捨て手袋、マスク、フェイスシールド等の使用。 ・家族との面会 体温測定、手指消毒、マスク着用、健康観察の実施 ライン通話にて面会対応。 ・職員の健康管理の強化 出勤前の体温測定、手洗い、マスク、手指消毒 ・感染症の勉強会を開催し、教育・指導を実施。 ・来苑者 検温、健康チェックリストへの協力依頼。
随 時	入居者の感染検査	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱時、インフルエンザ、コロナウイルス抗原検査の実施。 ・入居時、退院時にコロナウイルス抗原検査実施。
5月～3月	新型コロナウイルス感染症に係る社会的検査（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・検査方法：抗原定性検査 ・実施頻度：1週間に2回

(6) 防災訓練

開催日時	訓練内容
6月6日	第1回消防訓練（地震発生による火災を想定）グローバルキッズルームと合同訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・消火訓練、119番通報、各事業所より避難誘導訓練 ・消防設備点検、苑内消火用散水栓・水消火器を用いた消火訓練
11月6日	第2回消防訓練 グローバルキッズルームと合同訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・消火訓練、119番通報、各事業所より避難誘導訓練 ・消防設備点検、苑内消火用散水栓・水消火器を用いた消火訓練ほか

通報方法の確認



避難誘導



(7) 各種委員会の活動

委員名	開催頻度	内容
事故防止委員会	1回/月	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット、事故の事例を検証、その原因の究明を行い、再発防止策の検討を行いました。 ・事例、決議事項を全職員に周知徹底し、改善に向け取り組みを行いました。 ・定期的に勉強会を実施し、事故に対する職員の意識向上を図る取り組みを行いました。 ・安全管理体制の確立。事故予防の観点より危険要因の排除。
身体拘束委員会 虐待防止委員会	1回/月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の実施事例を検証し、廃止に向けての取り組みを行いました。 ・身体拘束実施者の現状を把握し、毎月見直しを行いました。 ・身体拘束、虐待防止についての勉強会を開催しました。
感染症対策委員会	1回/3ヵ月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策に必要な物品、マニュアルの見直しを実施しました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止から、随時会議を開催し、施設での対応を検討しました。（面会制限など） ・感染症対策委員にて勉強会を行い、感染症に対する意識を高めました。
褥瘡予防委員会	1回/月	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡の方の定期的な創計測、撮影により状態を把握、治療や対応方法の検討を行いました。 ・エアーマット、褥瘡防止器具、備品の管理。 ・褥瘡予防（ポジショニング）、褥瘡の状態など、勉強会を実施しました。

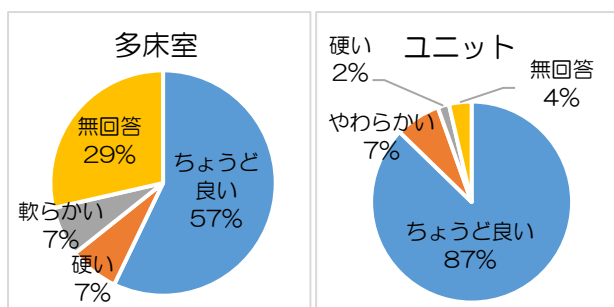
福利厚生・行事・レクリエーション委員会	適時	<ul style="list-style-type: none"> ・定例の福利厚生事業コロナウイルス感染症の拡大のため、実施を見合わせました。 ・施設の年間行事を計画し、規模を縮小した形で実施致しました。 ・レクリエーションを取り入れ生活の活性化に働きかける活動を行いました。
役職・ユニットリーダー会議	1回/月	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の内部研修の計画に基づき開催しました。 (コロナウイルス感染拡大防止の為、書面配布も含む) ・新人、中途採用職員の教育マニュアルの検討を行いました。 ・必要物品の購入検討を行いました。 ・多床室とユニットの協力体制について話し合いを行いました。 ・コロナウイルス感染発生時の施設での対応について検討しました。
看護会議	1回/月	<ul style="list-style-type: none"> ・看護業務の見直し、問題点の改善について検討しました。 ・入居者の方、職員の健康診断の実施と調整を行いました。
サービス担当者会議	1回/週	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス計画に沿ったケアの評価、計画内容の見直しを行いました。 ・入居者の自立した日常生活が支援できるよう各部署で協議しました。
ノーリフティング推進委員会	1回/2ヵ月	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の安全の確保、介護従事者の身体面、精神面の安定を図り、安全に介護が提供できるよう取り組みを行いました。 ・ノーリフティングケアとともに必要な機器の検討を行い、導入しました。 ・定期的に研修会を開催し、機器の使用方の教育を行いました。
リスクマネジメント 運営委員会 人権委員会 衛生委員会	1回/月	<ul style="list-style-type: none"> ・各委員会、部署の活動報告、決定の承認と施設全体の問題点について改善方法の検討を行いました。 ・職員の健康障害の防止、健康状態の保持増進に関する取り組みを検討しました。 ・各職員が徹底した人権意識を持って人権擁護に必要な支援方法の検討を行いました。

(8) 栄養部

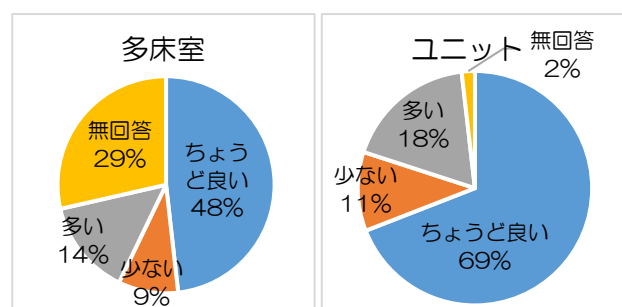
(1) 食事に関する嗜好調査

- ・ 調査期間：令和5年7月15日～7月31日
- ・ 対象者：うがた苑入居者110名（ユニット54名、多床室56名）※経管栄養を除く
- ・ 調査方法：職員による聞き取り調査
- ・ 結果

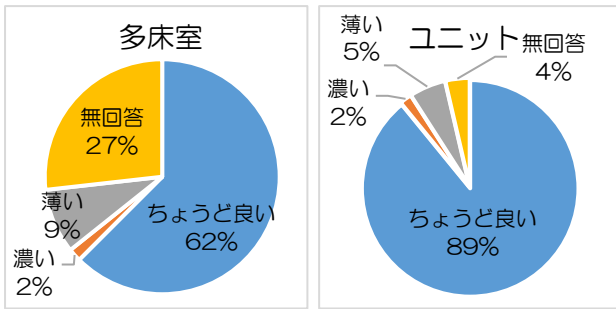
①主食の硬さ



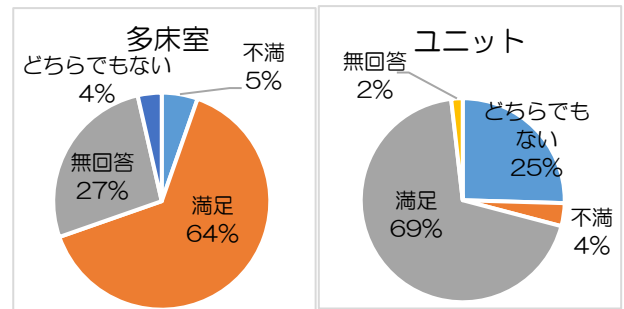
②食事量



③味付け



④食事への満足度



⑤好きな食べ物ランキング

	ユニット		多床室	
第1位	果物	5票	刺身	6票
第2位	甘いもの	4票	果物、甘いもの	4票
第3位	寿司	3票	寿司、ちらし寿司	3票

上記以外に、おでん、カレー、魚料理、小魚、うどん、酢の物等、様々な意見を得られました。

【考察】

アンケート結果はどの項目においても、ちょうど良い・満足と良い結果が半数以上得られた。食事の満足度が不満である方は、味付けが薄いと訴えられる方が多かったため ミールラウンド時に聞き取りを行い、味付けが薄い食事については、都度厨房職員と協議していく。好きなものは果物や甘いもの、五目ごはん、寿司等、毎年上位に上げられるものが今年も上げられた。また、寿司に関しては全体行事としてにぎり寿司を近年開催出来ていないため、今年度は開催出来るよう取り組んでいきたい。ちらし寿司は献立に組み込むことも可能であるため、定期的に組み込んでいけないか考えていきたい。

(2) お便り、給食便りについて

行事ごとのお便りや給食便りを定期的に作成し、ホームページへの掲載をはじめ、うがた苑掲示板へ掲示し、ご家族や入居者に読んでいただいています。また、新型コロナウイルス感染対策で面会制限をしているため、ご家族へのお手紙へ同封しています。



4 職員研修

(1) 内部研修

研修名	内 容	月 日	講 師
中途採用者	中途採用者研修	随時	役職者
OCSA 研修	新人・中途採用者	各日程	法人グループ職員
年間研修	ノーリフティング	4月・8月・12月	役職者
	虐待防止研修	4月10日	役職者
	感染症対応	4月21日	役職者
	食中毒研修	6月13日	管理栄養士
	身体拘束研修	7月13日	役職者
	虐待・身体拘束研修	8月22日	役職者
	虐待防止研修	9月7日	役職者
	身体拘束研修	12月12日	役職者
虐待防止研修	3月22日	役職者	
おむつ取扱説明	正しいサイズの選び方など	2月21日	ユニ・チャーム
各委員会、各部署で勉強会等の開催	・新型コロナウイルス感染症対応、マニュアル見直し	各委員会、各部署で1回	各委員会、各部署

(2) 外部研修

研修名	内容	参加者	主催
2023年度ユニットリーダー実地研修	実習	3名	日本ユニットケア推進センター
キャリアパスチームリーダーコース	実習	1名	三重県社会福祉協議会
令和5年度介護保険サービス事業者等集団指導	Web	2名	三重県子ども福祉部福祉監査課
令和5年度三重県社会福祉法人運営研修会	Web	2名	三重県子ども福祉部福祉監査課
令和5年度給食施設管理者研修会	Web	1名	伊勢保健所 健康増進課
権利擁護に関する研修会	Web	1名	三重県老人福祉施設協会
令和5年度 応急手当普及員講習再講習	講習	2名	志摩市消防本部
2023年度ユニットリーダー講義研修	Web	1名	日本ユニットケア推進センター
転倒災害・腰痛災害防止研修会	講習	1名	伊勢労働基準監督署
家族からのヘビークレーム対応策研修会	Web	3名	三重県社会福祉協議会
東海北陸ブロック 老人福祉施設研究大会	講義	1名	東海北陸ブロック老人福祉施設協議会ほか
令和5年度 社会福祉法人の労務管理の基礎	Web	2名	三重県社会福祉協議会
障がい者と民間企業をつなぐ交流会	講演	2名	志摩市障がい者相談支援センター
高齢分野における業務継続計画（BCP）策定研修会	講義	1名	三重県社会福祉協議会
令和5年度 南勢志摩地域人権セミナー	講演	2名	三重県南勢志摩地域活性化
第2回全国老人福祉施設大会・研修会議 ～JS フェスティバル in 岐阜～	講義	1名	(公社) 全国老人福祉施設協議会

BCP（災害用事業継続計画）に関する研修会	講義	1名	三重県老人福祉施設協会
伊勢保健所館内給食施設従事者研修会	講習	1名	三重県伊勢保健所
松阪・伊賀保健所給食施設従事者オンライン研修会	Web	1名	松阪保健所 健康推進課
外国人の受け入れ体制づくり ～すべての職員が心地よく働くために～	Web	3名	三重県社会福祉協議会
技能実習指導員講習	講習	1名	株式会社 ウェルネット
技能実習生活指導員講習	講習	2名	株式会社 ウェルネット

5. 令和5年度うがた苑入居者・ご家族アンケート調査について

新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケート調査は中止しました。

6. 人材確保

職員の満足度の向上、やりがいを持てる職場づくりを目的として以下の取り組みを行いました。

（1）介護ロボットの導入

職員の労働環境の改善と安心して入居者支援を行うため、睡眠状態を測定し、呼吸、脈拍などを検出する眠りスキヤンの導入しています。

入居者の自立支援や職員の身体的負担の軽減及び業務の効率化のためリショーネPlusを導入しています。

（2）みえ働きやすい介護職場取り組み宣言事業所

うがた苑は「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」として三重県より証明を受けています。

宣言内容：「施設内の風通しが良いことで全職員のストレスがなく、また、業務負担軽減できる職場づくりを目指します。」

（3）外国人介護人材の受入れ

令和4年度よりインドネシア特定技能職員を3名雇用、令和5年度は1名を採用、現在4名の職員が頑張っております。引き続き指導者と密にコミュニケーションを取り、技能の取得、定着へと進めていきます。

（4）職員面談

明るく風通しの良い職場づくりのために全職員対象に役職者が面談を実施いたしました。

- ① 時期 7月、12月に面談実施
- ② 職員玄関タイムカード前に意見箱の設置

（5）休憩室の確保・腰痛対策

2階パブリックスペース、宿直室に加え、感染防止対策も兼ね会議室も開放し職員が身体を休めるための休憩場所を確保いたしました。

また、希望者に腰部固定帯を支給し腰痛対策に努めました。

(6) 職員健康診断等

実施月	内 容	対象者
5月	健康診断（豊和病院）	全職員
9月	ストレスチェック実施（豊和病院）	週30時間以上の勤務者
11月	健康診断（豊和病院）	介護職員（夜勤者）

(7) 国家資格取得に向けての支援

受検に関する手続きのサポート、テキストの貸し出しなど自主学習を支援いたしました。

- ① 介護福祉士受験費用の補助
 - ② テキスト、過去問題集の貸し出し、実務者研修先の紹介
- 介護福祉士合格者 3名

(8) 退職者状況

職 種	人 数	内 容
介護職	10	転職 1名 他の施設 4名 一身上の都合 3名 契約満了 2名
看護職	2	一身上の都合 2名

7. 地域における公益的な取り組み

(1) 実習生・ボランティアの受入れ

実施期間	対象者	内 容	担当者
7月24日	志摩高等学校 1名	職場見学	施設長 事務長
春～秋	竹原様ほか5名	うがた苑・GKR 芋掘り体験	業務部長
12月	豊和会ボランティア	門松	事務長

(2) 地域交流活動 新型コロナウイルス感染症対策を講じ実施

実施期間	内 容	目 的	協力業者
毎週金曜日	各種パンの販売	入居者が家族と一緒に買い物を楽しみ、地域の方との交流を図る。	丸仙製パン
7月21日 10月10日 2月22日	フルーツパフェ の販売	食事形態に沿ったパフェの販売を希望者に参加していただき、地域の方との交流を図る。	blossom.

令和5年度事業報告

特別養護老人ホームふたみ苑では、定款で定める目的及び法人の基本理念に沿って事業を推進してきました。

1 目 標

(1) 法人理念

豊かな感性と優れた専門知識を礎に、医療・福祉の連携を通じて、この地域社会に貢献し、和の心を大切に持って自己能力を高め、社会福祉法人の一員としての誇りを持ち常に積極的に行動し社会責任を果たすこと。

(2) 施設理念

入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重して、充実した介護サービスの提供により、日常生活機能を維持し、施設内で楽しく生活できるように支援します。

(3) 令和5年度ふたみ苑行動方針

- ① 利用者及び家族満足強化
- ② 職員満足向上
- ③ 地域における公益的な取り組み
- ④ 施設経営目標（施設の稼働効率を高め、経営の安定を目指します。）

上記の目標に沿って事業運営を実施いたしました。内容については以下のとおりです。

2 運営状況

(1) 月別稼働率（短期入所を含む）年平均 97.5%

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
96.7	96.2	98.3	98.7	97.2	96.0	95.8	98.9	96.5	97.5	99.6	99.0

※ 令和6年2月7日までは85名定員、2月8日以降は86名定員で算定

(2) 短期入所利用者数及び延べ数（利用者1人：延べ3日）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	0	0	0	0	0	1 (3)	0	0	0

（括弧書きは、利用実人数）

(3) 月別入退所状況

① 入所者数 24人（男性11名 女性13名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2	2	2	2	1	0	6	0	3	1	3	2

② 退所者数 22人 (男性7名 女性15名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2	1	1	3	1	3	1	3	2	1	1	3

(4) 年間入退所先状況

① 入所前施設等 (24人)

老人保健施設	特定施設GH等	医療機関	在宅	その他
3	0	7	14	0

② 退所先 (22人)

当苑で死亡	病院で死亡	療養病床・他病院	老健	居宅
15 (内看取り12)	3 (内看取り0)	1	0	3

(5) 入所者状況 (令和6年3月末現在 男性21名 女性63名 計84名)

① 地区別入所者数

地区	伊勢市	鳥羽市	志摩市	明和町	度会町	南伊勢町
人数 (84名)	71	7	1	2	1	2

② 要介護度別入所者数 (平均要介護度4.01 男性4.04 女性4.00)

要介護度 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	0	4	12	5	21
女性	0	2	16	25	20	63
合計	0	2	20	37	25	84

③ 年齢別入所者数 (最高齢102歳、平均年齢88.3歳 男性84.6歳 女性89.6歳)

年齢 性別	65歳 未満	65歳 ~69歳	70歳 ~74歳	75歳 ~79歳	80歳 ~84歳	85歳 ~89歳	90歳 ~99歳	100歳 以上	合計
男性	0	0	2	4	4	8	2	1	21
女性	0	0	1	4	8	17	31	2	63
合計	0	0	3	8	12	25	33	3	84

④ 医療的ケア等の状況

胃瘻	5
膀胱瘻	2
バルーンカテーテル	9
インスリン	2
人工肛門	3

3 事業実績

(1) 行事等

	日	内容	参加人数	備考
4月	4日	桜パフェパーティー	ユニット	サファイア・エメラルド
	5日	苺モンブラン提供	全入居者	日清医療食品
	3・10・17・24日	入居者健康診断（血液検査）	全入居者	
	12日	春のお茶会（上用饅頭・おはぎ・練り切り）	ユニット	ジュピター・ビーナス
	26日	回転寿司	ユニット	カシオペア
5月	8日	八代亜紀オンラインコンサート	ユニット	
	11日	おにぎり（天ぷら・にゅう麺・プリン）	ユニット	サファイア・エメラルド
	18日	駄菓子販売風	全入居者	
	22・23・29・30日	新型コロナウイルスワクチン接種（6回目）	入居者・職員	
	23日	あんぱん作り	アリエス	全入居者に提供
	25日	ビーナス畑初採れ胡瓜試食会	ユニット	ビーナス
	25日	手こね寿司	全入居者	日清医療食品
29日	抹茶チーズケーキ提供	全入居者		
6月	1日	入居者レントゲン撮影	全入居者	
	1日	リング焼き（おにぎり・トマト・いちご・ババロア）	ユニット	カシオペア・オリオン
	8日	プリンアラモード	ユニット	オパール
	14日	カップ麺（あじさいゼリー）	ユニット	エメラルド
	16日	レディボーデン	全入居者	日清医療食品
	20日	メロンパン作り	エメラルド	全入居者に提供
	25日	CoCo 壺番屋カレーライス	全入居者	日清医療食品
	30日	防災訓練	入居者・職員	
7月	6日	カップ麺ランチ会（おにぎり・小鉢2品）	ユニット	ジュピター・ビーナス
	9日	たいめいけんハヤシライス	全入居者	日清医療食品
	10日	ショートケーキ	全入居者	日清医療食品
	13・20日	居酒屋風	全入居者	
	24日	ちくわパン作り	ジュピター	全入居者に提供
	30日	土用の丑 うなぎ散らし	全入居者	
	31日	ムースケーキ作り	ユニット	オパール
8月	9日	赤肉メロン	全入居者	日清医療食品
	21日	レーズンシュガーパン作り	ビーナス	全入居者に提供
9月	1日	モンブラン	全入居者	日清医療食品
	7日	お好み焼き（おにぎり・トマト・プリン）	ユニット	カシオペア・オリオン
	13日	菊寿司	全入居者	
	14日	栗あんぱん作り	ジュピター	全入居者に提供
	18日	栗ご飯	全入居者	
	19・21・26・28日	果物盛り合わせ（みかん・イチジク・巨峰）	全入居者	
10月	1日～31日	ストレスチェック	職員	
	2・3・10日	入居者健康診断（血液検査）	全入居者	
	10日	カップ麺（フルーチェ）	ユニット	エメラルド
	16・17・23・24日	新型コロナウイルスワクチン接種（7回目）	入居者・職員	

	18日	マスクメロン	全入居者	日清医療食品
	19日	ナポリタン (サンドウィッチ・コーヒーゼリー)	ユニット	ジュピター
	23日	チョコパン作り	カシオペア	全入居者へ提供
	25日	山菜おこわ	全入居者	
	31日	駄菓子販売風 (ハロウィーン ver.)	全入居者	
11月	1日～30日	職員健康診断	職員	特定事業従事者
	3日	ほたてご飯	全入居者	
	6・7日	インフルエンザ予防接種	職員、入居者	
	3日	ショートケーキ	全入居者	日清医療食品
	13日	抹茶あんぱん作り	オリオン	全入居者へ提供
	16日	揚げパン作り	ユニット	オリオン
	20日	たこ焼きパーティー	全入居者	
	23日	エビピラフ	全入居者	
	30日	防災訓練	職員・入居者	
12月	1日	カタラーナ	全入居者	日清医療食品
	11日	おでん (ご飯・プリン)	ユニット	ペガサス
	13日	ハムコーンパン作り	ペガサス	全入居者へ提供
	15日	握り寿司	全入居者	
	25日	エビピラフ	全入居者	
	25日	クリスマスデザートプレート	全入居者	
1月	1日	おせち料理	全入居者	
	8日	五目ご飯	全入居者	
	10日	チョコスティックパン作り	アリエス	全入居者へ提供
	17日	みかん	全入居者	日清医療食品
2月	1日	鬼まんじゅう作り	ユニット	エメラルド
	3日	大豆入りじゃこご飯	全入居者	
	10日	イオン伊勢へお出掛け	オリオン	
	11日	赤飯	全入居者	
	14日	ティラミス	全入居者	日清医療食品
	15日	駄菓子販売風	全入居者	
	16日	手こね寿司	全入居者	
	19日	チョコパン作り	カシオペア	全入居者へ提供
	26日	春のピクニック (昼:お弁当、おやつ:和菓子盛り合わせ)	ビーナス	
3月	1日	桜ちらし	全入居者	
	3日	ひなまつりケーキ	全入居者	
	6日	あんぱん作り	サファイア	全入居者へ提供
	11日	おしるこ	ユニット	アリエス
	14日	プリンパフェ	ユニット	ビーナス
	15日	ショコラケーキ	全入居者	日清医療食品
	15日	煮込みハンバーグ	ユニット	カシオペア
	21日	カレーライス	全入居者	



4/26 回転寿司



5/18, 10/31, 2/15 駄菓子販売風



6/1 リング焼き



7/6 カップ麺ランチ



7/13, 20 居酒屋風



10/23 チョコパン作り



11/20 たこ焼きパーティー



12/25 クリスマス行事



2/26 春のピクニック

(2) 苦情相談状況 (1件)

項目	件数	内容
上期	0	(内容) (結果)
下期	1	(内容) 差し入れの件で職員により対応が異なることに対する苦情 (結果) 差し入れ可能なものについて再度確認、周知したことを家族に伝え、ご理解いただいた。

(3) 保険者への事故報告状況 (13件)

発生日時	医療機関名	傷病名等	届け出先
7月25日	いせ山川クリニック	異常なし	伊勢市介護保険課
7月27日	市立伊勢総合病院	誤嚥性肺炎	志摩市介護・総合相談支援課
8月4日	いせ山川クリニック	異常なし	伊勢市介護保険課
8月30日	藤井整形外科クリニック	右上腕骨折	〃
8月30日	いせ山川クリニック	異常なし	〃
9月28日	しんたに整形外科	打撲	〃
10月19日	伊勢赤十字病院	左眉上裂外傷縫合	〃
10月20日	市立伊勢総合病院	臀部周囲筋肉離れ	〃

1月8日	市立伊勢総合病院	右大腿骨転子部骨折	鳥羽市健康福祉課
1月11日	伊勢赤十字病院	異常なし	伊勢市介護保険課
2月10日	いせ山川クリニック	異常なし	伊勢市介護保険課
3月26日	伊勢赤十字病院	右大腿骨頸部骨折	伊勢市介護保険課
3月30日	伊勢赤十字病院	右前頭部外傷処置	志摩市介護・総合相談支援課

(4) 身体拘束 (令和6年3月31日現在 1名)

身体拘束の方法	必要な理由
車いすと鼠径部ベルト固定	車いす座位時に立ち上がる行為が頻繁にあり、転倒転落の危険性があるため

(5) 感染症について

新型コロナウイルス	入居者	0
	職員	7
インフルエンザ	入居者	0
	職員	1
ノロウイルス	入居者	0
	職員	1

*新型コロナウイルス等感染予防のため、職員出勤時及び来苑者全員並びに入居者について、検温・マスクの着用・アルコール消毒の励行をお願いしました。

(6) 防災訓練等

開催日時	訓練内容
6月30日	令和5年度第1回防災訓練 (昼間想定・火災・地震・津波) ・119番通報訓練・避難誘導訓練・消火器を用いた消火訓練
11月30日	第2回防災訓練 (夜間想定・火災) ・119番通報訓練・避難誘導訓練・消火器を用いた消火訓練

(7) 各種委員会の活動

事故防止委員会 (1回/月)	ひやりはっと・事件事例を検証・原因究明し、再発防止策を検討しました。事例、決議事項を全職員に周知徹底し、改善に向けた取り組みを行いました。事故予防の観点より、危険要因の排除安全管理体制の確立。保険者提出事故報告件数 (13件) また、介護職員全員を対象に事故防止に向けた研修を実施し、事故に対する職員の意識を高めました。
身体拘束廃止虐待防止委員会 (1回/月)	身体拘束の現状を把握するとともに、身体拘束廃止に向けた研修会を実施し、廃止に向けて取り組みました。 身体拘束実施者 (R6年3月末1名) 虐待防止に向けた自己チェックを実施するとともに身体拘束廃止に向けた研修会を実施しました。
感染症褥瘡予防対策委員会 (1回/月)	手洗いチェック等感染症に対する職員教育・指導を行いました。また、看護師による吐物処理の実演をし、ノロウイルス発生時の対応手順の見直しを行いました。 新型コロナウイルス、インフルエンザ感染予防のため、職員・来苑者・入居者の検温・マスクの着用・アルコール消毒を実施しました。 ブレイデンスケールによって統一した評価を行い、褥瘡発生の危険性を把握しました。また、褥瘡予防用具研修会を実施し、褥瘡に対する職員教育・指導を行いました。

給食委員会 (1回/2ヶ月)	嗜好調査を実施するとともに、給食の委託業者も参加し、誤嚥防止や脱水予防、入居者の栄養改善に向けての取り組み等について検討しました。
ユニットリーダー会議 (1回/月)	入居者の生活改善（生活リハ・口腔ケア・身だしなみ・車椅子の使用・居室の整理）について検討しました。また、新人・中途採用者の教育指導、入居者のユニット編成、研修の伝達方法、ユニット職員の編成等について検討しました。
看護会議（1回/月）	看護業務のケア・処置の見直し、改善について検討しました。 機能訓練の内容の検討、新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザの予防接種・職員健康診断の実施調整等を行いました。 年2回の看護部研修を実施しました。 介護部の応援体制について検討を行いました。
リスクマネジメント・運営会議・防災委員会（1回/月）	各会議の決定の承認、施設全体の問題点を検討し改善策を検討しました。
衛生委員会（1回/月）	毎月1回衛生委員会を開催。職場巡視、健康診断(5, 11月)、ストレス・チェック（10月）、ノーリフティングケアの推進、新型コロナウイルス感染防止のための各対策と医療・介護従事者として節度ある行動の実践の検討と取り組みを行いました。
サービス担当者会議 (各ユニット月1回)	入居者が自立した日常生活を営むことができるようにサービス計画を各担当者で検討しました。
安全委員会（1回/月）	介護職員による喀痰吸引の計画・実施を行いました。
ノーリフティング推進委員会（1回/月）	ノーリフティングケアの推進のための教育・福祉用具の管理等を行いました。また、介護ロボット導入支援事業で移動用リフト及び離床アシストロボットリショーネ、移乗用ボードなどを使用しました。 また、介護職員全員を対象とした定期的な研修会を開催しました。
教育委員会（1回/月）	新人職員等の研修計画・実施を行いました。

(8) 栄養部の状況

① 食事調査

- 調査期間：令和5年5月
- 対象者：入居者77名に聞き取り62名回答
- 調査方法：職員が本人に聞き取る

《嗜好調査結果》

食べたいもの		飲みたいもの		お酒を飲みたい人	嫌いな食べもの	
特になし	14	無回答	19	16	特になし	37
無回答	15	コーヒー	12		無回答	20
寿司	10	ジュース	9		刺身	5
何でも	6	お茶	8		カレー	2
焼肉	4	特になし	8		にんにく	1
刺身	3	ココア	6		納豆	1
果物	3	ヤクルト	4		キムチ	1
甘い物	3	サイダー	2		梅干し	1

卵焼き	2	お酒	2
まんじゅう	2	オレンジジュース	2
ラーメン	2	コーラ	1
散らし寿司	1	紅茶	1
肉	1	炭酸飲料	1
オムライス	1	ウイスキー	1
さんま	1	温かい飲み物	1
手羽先	1	ビール	1
お菓子	1		
赤飯	1		
温かい飲み物	1		
チョコ	1		
伊勢うどん	1		
サンドウィッチ	1		
素干し	1		
納豆	1		
お好み焼き	1		
たこ焼き	1		
おにぎり	1		
焼き鳥	1		
うどん	1		

胡瓜	1
トマト	1
漬物	1
青魚	1
スイカ	1
魚	1
チーズ	1
ネギ	1
オクラ	1
らっきょう	1
消化に悪い物	1
甘い物	1

【考察】

7月に居酒屋行事をするため、5月に嗜好調査を行った。

食べたい食べものは、今年も変わらず「寿司」が一番多かった。毎年どこかのユニットで回転寿司行事をしているが、寿司が人気であることや回転寿司をやりたいというユニットが多いため、全ユニットで行えるよう計画していく。

飲みたいものは「コーヒー」が一番人気であった。炭酸飲料と答える方が数人いるが、飲み物セットに炭酸飲料がないため、行事等で提供できるようにしていく。

お酒がのみたいと答えた方は16名おり「ビールが飲みたい」との回答が多かった。事前に医師等に相談し、アルコール可能な方は7月の居酒屋で提供する予定。

嫌いな食べものは、半分以上が「特になし」との回答であった。その場では思いつかない方もいたため、今後も適宜聞き取っていく。

季節に合わせた食材を使用し提供しているが、マンネリ化しており変化をつけて欲しいという意見もあったため、適宜行事等を計画し、マンネリ化しないよう対応していく。

4 職員研修

(1) 内部研修

月 日	研修等の内容	講師等
4月12日～5月15日	摂食・嚥下障害と誤嚥性肺炎	看護部
5月26日、10月31日、1月9日、1月25日、3月6日	新規採用時研修（ノーリフティング）	ノーリフティング委員会

6月19日～7月12日	衛生的手洗いの方法	感染症・褥瘡予防委員会
7月5日、11月15日	特定技能生研修（摂食・嚥下障害と誤嚥性肺炎、事故と報告の方法、発熱時の対応方法）	看護部
6月23日、10月19日、12月1日	ふたみ苑職員採用時研修	施設長、室長、看護部長
8月16日～9月15日	KYT研修	事故防止委員会
8月30日～9月14日	スピーチロックについて（身体拘束廃止）	身体拘束廃止・虐待防止委員会
9月16日～10月15日	不適切ケアについて（虐待防止）	介護部
10月16日～11月15日	ガウンテクニックについて	感染症・褥瘡予防委員会
12月16日～1月15日	身体拘束防止・虐待防止に関する研修	身体拘束廃止・虐待防止委員会
12月20日	看取り期のケアについて	看護部
12月20日～1月7日	ヒヤリハットの重要性	事故防止委員会
1月16日～20日 3月6日	特定技能採用時研修	介護部
1月16日～2月15日	非常食備蓄場所、非常食の献立等	栄養部
1月20日～3月15日	認知症について	介護部
2月27日	吸引実技確認	看護部
3月1日～31日	アンガーマネジメントの考え方（虐待防止）	身体拘束廃止・虐待防止委員会

(2) 外部研修

月 日	研修等の内容	主催等
	認知症介護基礎研修（オンライン）10名	認知症介護研究・研修仙台センター
5月17日	令和5年度自主企画研修【社会福祉施設職員等対象研修A-1】「福祉施設職員新人研修～社会人としての基礎・マナー～」1名	県社協

6月19日	令和5年度第1回地域研修会「つながりネットワークの利用に関して」(オンライン) 1名	伊勢地区在宅医療・介護連携支援センターつながり
6月26日	集団指導(オンライン) 1名	県
7月11日	令和5年度自主研修企画【社会福祉施設職員等対象研修A-4】「上手な褒め方・叱り方～部下の力を引き出すために～」(オンライン) 1名	県社協
8月7日	令和5年度三重県経営協会会計実務者養成講座「社会福祉法人の会計書類チェックポイント」(オンライン) 2名	県社協
9月22日	令和5年度課題別専門研修Ⅱ「コーチング技法～部下や後輩のやる気を引き出すために～」(オンライン) 1名	県社協
10月19日	令和5年度東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会 1名	東海北陸ブロック老施協
10月25日	「転倒災害・腰痛災害防止研修会」 1名	伊勢労基
10月27日	「動き出しは本人から」当たり前のことを当たり前実践するための考え方から実技まで 2名	県老施協
11月5日	認知症対応力向上研修 1名	県
11月13日	過重労働・メンタルヘルス対策研修会 1名	伊勢労基
11月27日	南勢志摩地域人権セミナー 高齢者の人権について～今日的な問題・課題～(オンライン) 1名	県
11月29日	2023年度食に携わる職員のためのユニットケア研修(オンライン) 1名	日本ユニットケア推進センター
11月29日～30日	第2回全国老人福祉施設大会・研究会議 JS フェスティバル in 長良川	全国老施協
12月4日	社会的処方と地域資源づくりがなぜ必要なのか(オンライン) 1名	伊勢地区在宅医療・介護連携支援センターつながり
12月15日	南勢志摩地域人権セミナー 人口減少時代、外国人との共生を考える 1名	県
1月17日	令和5年度伊勢保健所管内給食施設従業者研修「栄養ケアマネジメントの充実に向けて」 1名	伊勢保健所
1月22日	介護従事者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー(オンライン) 3名	厚労省
1月31日	2023年度科学的介護情報システム(LIFE)研修会 1名	厚労省
1月29日～2月28日	令和5年度業種別研修【老人福祉施設研修Ⅰ】「外国人受け入れ体制づくり～すべての職員が心地よく働くために」(オンライン) 10名	県社協

2月5日	経費ケア部会 精神疾患高齢者対応研修会（オンライン）1名	県老施協
2月6日	令和5年度給食施設従事者研修会「給食BCPの導入について」（オンライン）1名	
2月10日	令和5年度日本感染症学会地域セミナー東海ブロック研修会（オンライン）1名	三重大学
2月14日	令和5年度地域権利擁護支援研修（権利擁護普及啓発研修）1名	県社会福祉士会
2月13日	長崎市医師会における連携と勉強会、さらに1歩進めた食と認知症	伊勢地区在宅医療・介護連携支援センター つながり
2月22日	認知症高齢者への対応研修会（オンライン）1名	県老施協

5 入居者・家族アンケート調査

新型コロナウイルス感染症の影響により、アンケート調査を中止しました。

6 人材確保

職員の満足度の向上、やりがいを持てる職場づくりを目的として以下のとおり職員面談や研修等の取り組みを行いました。

(1) 職員面談（定期面談以外にも期間を定めずその都度実施・中途採用職員は3ヶ月後に実施）
明るく風通しの良い職場づくりのために全職員対象に役職者が面談を実施いたしました。

(2) みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所

令和4年12月8日付けで三重県知事から、下記期間、「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」の名称の使用を認める証明書が交付されました。

有効期間 令和5年3月29日～令和7年3月28日

宣言内容 職場のレベルに合わせた教育に取り組み、研修を充実させ、職員が自信と誇りを持って働ける魅力ある職場を目指します。

(3) 外国人人材の受け入れ

令和4年度より特定技能（インドネシア）を3名雇用。令和5年度は2名雇用し計5名を雇用。

(4) 職員の健康関連

月	内容	備考
5月	職員健康診断（特定業務従事者65名）	豊和病院
10月	ストレスチェック実施（48名）	豊和病院
11月	職員健康診断（27名）	豊和病院
10・11月	インフルエンザ予防接種（49名）	豊和病院
5月 10月	新型コロナウイルスワクチン接種6回目（36名） 新型コロナウイルスワクチン接種7回目（23名）	豊和病院

(5) 求人活動

月 日	内 容	場 所
5月20日	伊勢学園進路ガイダンス	私立伊勢学園高等学校

(6) 国家資格等取得に向けての支援

学習室を整備し、資格取得や質の向上に必要な教材を設置・貸出しを行いました。

(7) 雇用管理責任者の設置

男女の雇用管理責任者を設置し介護労働者等から相談等がしやすい体制を整えています。

(8) 退職者状況 14名（介護職8名 介護職パート2名 看護職パート1名 設備保守3名）

退職月	人 数	理 由	職 種
5月	2	家庭の事情、人間関係	設備保守パート2
6月	2	他施設に転職	介護職2
7月	2	転居	介護職、介護職パート
8月	2	他施設に転職	介護職2
9月	1	他施設に転職	介護職
10月	2	転職、高齢	介護職、看護職パート
1月	1	家庭の事情	介護職パート
3月	2	看護学校へ入学、転職	介護職、設備保守パート

7 地域における公益的な取り組み

① 地域交流活動

日 時	内 容	参加人員等
8月20日 1月7日	三津区稲生神社の例祭に参加し、地域住民の皆様方との交流を深めていましたが、令和5年度についてもコロナウイルス感染予防対策で、清酒の奉獻のみとしました。	奉獻のみ
11月9日 1月19日 2月16日 3月14日	地域住民がまつりを通じ活動の輪を広げ、地域住民への福祉、ボランティア活動に対する理解を深めてもらうことを目的とする二見町の「第28回ふれあい広場」に実行委員として参加しました。	委員として参加

② 近隣地域の実習生等の受け入れ（職場体験）

高校、大学等から依頼を受け、伊勢市周辺の実習生を受け入れました。

月 日	対 象	内 容
1月29日～2月2日	三重県立特別支援学校 玉城わかば学園	産業現場等における実習 1名
2月6日～20日	皇學館大学現代日本社会学部	ソーシャルワーク演習Ⅰ 2名

以 上